

平成 28 年度座談会「町長と語ろうまちづくり」(三保地区)

| | | |
|-------|--|------|
| 開催日時 | 平成 28 年 11 月 10 日 (木) 午後 7 時から午後 9 時 15 分 | 天気 雨 |
| 場 所 | 三保支所 | |
| 町民参加者 | 男 24 人 女 8 人 (40 代以下 8 人、50 代 4 人、60 代以上 20 人) | |
| 町出席者 | 町長、副町長、教育長、参事兼企画政策課長、参事兼農林課長、総務防災課長、財務課長、環境課長、商工観光課長、学校教育課長、新東名対策室長、財務課副主幹、新東名対策室副主幹、事務局 2 人 | |

出席者から出された主な意見や提案

《テーマ：山北学園の開校までの進捗状況について》

○認可はいつごろ受けられそうなのか。

○ガイドラインにある設置基準をクリアするために、町としては監査チームを設けて不定期監査を行うなどの対応を考えているのか。

○認可された後、町との関わりはどうか。開校後は定期監査などするのか。

《テーマ：ビジターセンターの今後について》

○今後も地代がずっとかかるということだが、県で買ってもらい無償譲渡ということにはできないのか。

《テーマ：鳥獣被害（特に熊の放獣）について》

○熊の生態を理解して、少しでも地域の方の不安を取り除きたいと考えている。丹沢山地には 40 頭ほどいるとのことだが、行動範囲はどのくらいになるのか、年間どのくらい増えるものなのか。また、捕獲した熊には発信器を付けて放獣しているのか。

《テーマ：倒壊寸前の空家対策》

○空き家に関して、将来的に道路に建物が倒れるなどの可能性があると思う。難しい問題であると思うが、町ではどのような対策を考えているのか。

《テーマ：町政全般》

○細川橋はだいぶ年数が経っているが、どのくらいの震度まで耐えられるのか。万が一細川橋が落ちてしまった時、学校のグラウンドが避難場所になっているが、そこまでどういった経路で避難すればいいのか。

○洒水の滝について、壊れてからだいぶ時間が経過しているが、修繕の見通しはどうか。また、洒水の滝は町の観光の看板でもあると思うので、お金につながるようにしてもらいたい。

○町には本棚の滝、ユーシンの同角沢など素晴らしい財産があるが、遊歩道を設置したりする計画はあるのか。

○ユーシンロッジを再開することは考えているのか。

○かつて町の道路計画にも入っていたと思うが、県道山北藤野線を通してほしい。また、せっかくスマートインターもできるので、将来的には山中湖線も通れるようにしてほしい。

○松田町ではヤオマサと協定して、買い物弱者のための移動販売車を実現している。山北町は広い山間部を抱えているので山北町こそやるべきだと思うので、ぜひ考えてもらいたい。